



企画展

大転換！平成の測量

2019.11.6(水)～12.20(金) 開催

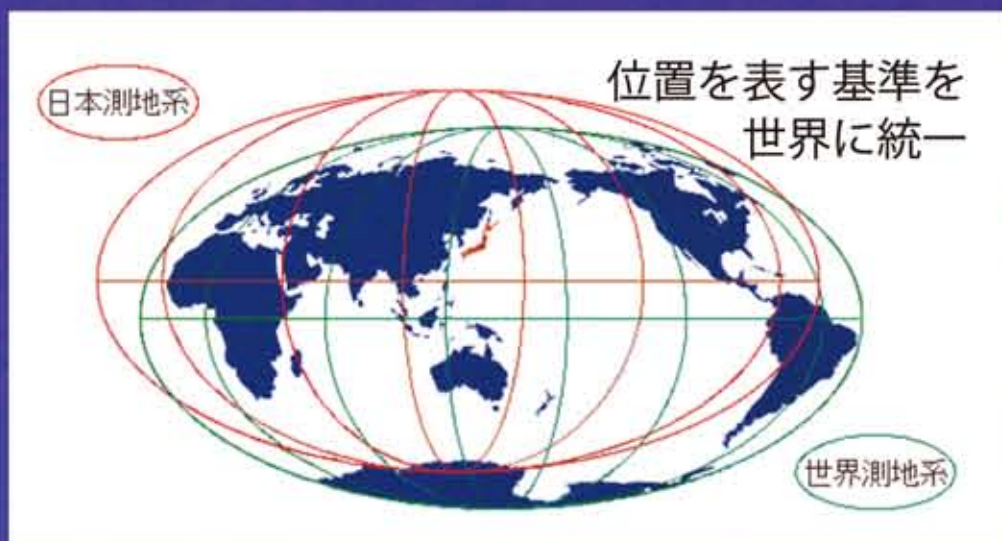
同時公開

御即位記念地図

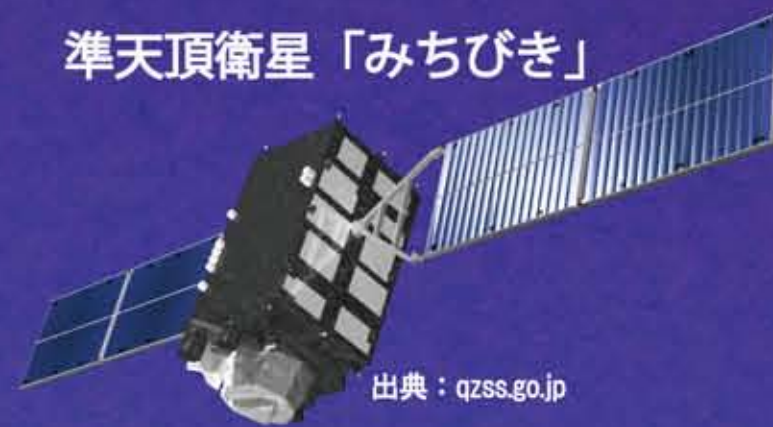
1:10,000 地形図「東京中心部」



大正・昭和・平成
の御即位記念地図も併せて展示します。



準天頂衛星「みちびき」



出典：qzss.go.jp



VLBI パラボラアンテナ
(石岡局)



全国に
広がった電子基準点



測量は宇宙規模に
地図はより身近に

＜開館時間＞ 9時30分から16時30分

＜休館日＞ 毎週月曜日

入場無料

地図と測量の科学館

茨城県つくば市北郷1番 国土地理院構内

TEL 029-864-1872

URL <https://www.gsi.go.jp/MUSEUM/>



交通案内

- ・TXつくば駅から関東鉄道バス5番乗り場（建築研究所・下妻駅行）乗車、約10分、「国土地理院」下車
- ・サイエンスツアーバス……研究機関等を巡る1日乗降自由の周遊バス（土日・祝日運行）
- ・TX 研究学園駅からつくバス（吉沼シャトル）乗車約15分「国土地理院」下車
- ・無料駐車場あり（大型可）

・ <https://www.gsi.go.jp/GSI/CONTACT-g-kotu.html>



国土交通省
国土地理院
Geospatial Information Authority of Japan

開催にあたって

本年（2019 年）は、政府に初めて近代測量を行う機関が設置された明治 2 年（1869 年）から満 150 年に当たります。国土地理院は、本年を「近代測量 150 年」と位置づけてさまざまなイベントを開催しています。

明治政府は、西洋測量術を導入し、三角測量・水準測量などの基準点測量、特徴的な地形とその地名や地理の情報収集、5 万分の 1 地形図の全国整備等を実施してきました。その基本的な体系や枠組みは今日まで存続し、現在に受け継がれています。

今回の企画展は、世界測地系への測量法改正、地理空間情報活用推進基本法の制定など、大きな転換期となった平成の時代の測量を中心に振り返ります。VLBI、GNSS 測量など宇宙から大地を測る技術の進化、電子国土基本図（データベース）を国の基本図とした地図体系の変化などについて紹介します。

また、10 月 22 日に刊行された、御即位記念地図（東京中心部）を展示します。併せて、平成、昭和、大正の御即位記念地図も公開します。

ぜひ、この機会にご来館いただき、時代の移り変わりを感じていただければ幸いです。

【主な展示内容】

■大きく変化した測位技術の紹介

- ・ VLBI による国際観測
- ・ 三角測量から GNSS 測量へ

■大きく変化した地図体系の紹介

- ・ 現在の地図体系
- ・ 紙地図からデジタル地図へ

■最新の測量技術の紹介

- ・ UAV（ドローン）による撮影

■御即位記念地図の紹介

- ・ 令和の御即位記念地図「東京中心部」
- ・ 平成の御即位記念地図「東京中心部」
- ・ 昭和の御即位記念地図「京都近郊」
- ・ 大正の御即位記念地図「京都近傍図」